

平成30年5月27日執行

小川町長選挙

小川町長候補者選挙公報

小川町選挙管理委員会



たかせム
高瀬ツトム
33さい

とにかく突然の立候補。

決意したのは告示の1週間前。

本当に悩みました。苦しみました。

本来であれば、事前にしつかりと時間をかけて、皆さんの声を聞き、自分の考えを伝え、そして、「これからの小川町」を一緒につくっていくための取り組みを提案したかった、というのが本音です。

また、町議会議員として、任期半ばでの失職に、大きなご期待を寄せていただいた皆さんに対し、申し訳ない気持ちでいっぱいです。

「では、なぜ立候補を？」

その答えは、選挙運動の中で…

土曜日までの間、お騒がせしますが、お見受けの際は気軽に声を掛けください。

叱咤激励、お待ちしております。

あわせて、「日本で一番若い町長」が取り組む「わくわくどきどきプラン」として示した公約も、立会演説の場で配付しています。

立場が変わっても決して変わらないこと。

それは

高瀬ツトムは 高瀬ツトムである ということ。

高瀬ツトムのさらなる活躍にご期待ください。そして、ご支持・ご支援の拡大を願っています。

ともに頑張りましょう。

ガンパロー、ガンパロー、ガンパロー。

高瀬 勉



まさし
鐘伍生
新米米身
昭和五年

無投票阻止を掲げ立候補を決意。公約として町政刷新・小川町大改造を訴え今日の課題。キーワードは「発展と繁栄」と「基本政策」として「明日の輝ける町」を小川の創生を期します。

町政刷新(行政)の優先性を示す。小川町大改造(まちづくり)は、小川町を元気にし、町政刷新(行政)の優先性を示す。小川町大改造(まちづくり)は、小川町を元気にし、町政刷新(行政)の優先性を示す。

町政刷新(行政)の優先性を示す。小川町大改造(まちづくり)は、小川町を元気にし、町政刷新(行政)の優先性を示す。小川町大改造(まちづくり)は、小川町を元気にし、町政刷新(行政)の優先性を示す。

町政刷新(行政)の優先性を示す。小川町大改造(まちづくり)は、小川町を元気にし、町政刷新(行政)の優先性を示す。小川町大改造(まちづくり)は、小川町を元気にし、町政刷新(行政)の優先性を示す。

町政刷新(行政)の優先性を示す。小川町大改造(まちづくり)は、小川町を元気にし、町政刷新(行政)の優先性を示す。小川町大改造(まちづくり)は、小川町を元気にし、町政刷新(行政)の優先性を示す。

町政刷新(行政)の優先性を示す。小川町大改造(まちづくり)は、小川町を元気にし、町政刷新(行政)の優先性を示す。小川町大改造(まちづくり)は、小川町を元気にし、町政刷新(行政)の優先性を示す。

町政刷新(行政)の優先性を示す。小川町大改造(まちづくり)は、小川町を元気にし、町政刷新(行政)の優先性を示す。小川町大改造(まちづくり)は、小川町を元気にし、町政刷新(行政)の優先性を示す。



まつもと
松本三光

経験と実績を町政へ。私の政治信条は「現場第一主義」そして「まず実行」です。大切に行っているのが、町民の皆さんからの生の声です。

第120代埼玉県議会副議長として、県政にたづさわった経験を活かし町政を執行してきました。この絆を大切に、町と県と国の協働で、小川町に新たな魅力が生まれるよう、決意を新たに、一生懸命取り組んでまいります。

3つのスローガンを目標に、町民の皆さんと一緒に町づくりを進めてまいります。

町の活性化のために

企業誘致を進め雇用の拡大を推進
土地を有効利用した産業の振興
小川町駅周辺の再開発プランの具体化
小川町環状1号線の延伸
豊かな自然と豊富な歴史・文化を
観光資源として活用

「武蔵の小京都」の見える化

ユネスコ無形文化遺産「細川紙」の技術継承
と小川和紙の特産化
七夕まつりのにぎわいを復活
仙元山とその周辺を桜の新名所に

安全・安心のまちづくり

少子高齢化対策と子育て支援の充実
青少年の健全育成
防災力の強化

男女共同参画の推進と
女性の社会的地位の向上

課題に挑戦



いきいき 小川町
魅力ある町づくり!

みなさんと力をあわせて
実現をめざします

5月27日は投票日 みんなそろって投票しましょう。

開票速報は、テレホンサービス・インターネットがご利用いただけます。

○テレホンサービス 電話0180-994139

※携帯電話では通信方式により利用できない場合があります。

○ホームページアドレス <http://www.town.ogawa.saitama.jp/>



小川町選挙管理委員会

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。)